

創業手帳 九州News

日本の全ての会社に届く会社の母子手帳「創業手帳」

「創業手帳・九州 News」は九州エリアの方に役立つ最新情報を届ける創業手帳の別紙です。

vol.3 2016年 秋・冬号

produced by 創業手帳

巻頭インタビュー

福岡市長 高島宗一郎氏「スタートアップ都市 3年目の挑戦」



高島 宗一郎(たかしま そういちろう)

1997年 KBC九州朝日放送に入社。福岡の朝の顔としてワイドショーや環境番組のキャスターを務める。2010年12月に福岡市長就任。創業支援に注力し、2014年3月には国家戦略特区を獲得。規制改革など新しい価値を生み出す環境づくりに精力的に取り組む。

るよう大きく育てていくステージに入ります。そのためのキーワードが、「グローバル」と「スケール」です。

まず「スケール」ですが、シアトルやシリコンバレーでは、地元企業が、資金・物資の提供やネットワークの構築などで、スタートアップ企業を強力にサポートしています。これにより、スタートアップ企業は、スピーディな商品化や販路拡大を実現して、一気に世界的なメガベンチャーへスケールアップしているのです。

既存企業も、スタートアップ企業の新規性を取り込み、高付加価値な製品などを生み出し成長するという Win-Win の関係が生まれています。

そこで、福岡市でもスタートアップ企業と既存企業とのマッチングイベント『フクオカ・スタートアップ・セレクション』を開始し、すでに、約500社630人が参加するイベントになっています。

——「グローバル」について教えてください。

高島：スケールするためには、創業時点からビジネスのグローバル化が必須です。海外から優秀なスタートアップの人材を呼び込むため、国家戦略特区による「スタートアップビザ」「スタートアップ法人減税」、さらに市独自の「スタートアップ賃料補助」という支援メニューを「福岡市スタートアップパッケージ」として積極的にPRしています。

また、スタートアップカフェと海外の創業拠点とを連携させ、海外企業とのマッチングや海外進出の支援を受けられる環境を整えています。すでに6月から、サンフランシスコのスタートアップ拠点『ディーハウス サンフランシスコ』との連携が実現しています。

これらの取組みで、海外との敷居を下げていき、国を超えた刺激同士がぶつかり「化学反応」を起こすことで、福岡から、世界で活躍するスタートアップが輩出されることを期待しています。

—— 最後に、九州の起業家へ一言メッセージをお願いします。

高島：九州には、雄大な自然などクリエイティブを刺激してくれる環境があります。また、シェアリングエコノミーなど新しい分野でのチャレンジの際にも、首都圏との規模感の違いを活かした、スピーディな展開が可能だと考えています。

このように考えると、ここ九州は、新しいサービスやテクノロジー・商品を、社会やビジネスに実装していくという点において、日本をリードし、未来を創造していくフィールドといえます。

九州の起業家の皆様には、様々な新しい分野での起業にチャレンジしていただき、ここ九州で世界に通用する価値観を創造するフロントランナーになっていただきたいです。

——「スタートアップ都市」の2年間の取り組みを振り返っていかがですか

高島：福岡市では、市独自のスタートアップ施策と、国家戦略特区による規制緩和や税制措置を組み合わせることで、創業しやすい都市づくりを進めてきました。

2012年、福岡を中心に活躍する起業家とともに行った「スタートアップ都市宣言」から、応援組織や新しい支援制度の創設、今までにないビジネスを生むための交流イベントなど、あとあとあらゆる施策を矢継ぎ早に打ってきました。

特に、スタートアップカフェは、気軽に足を運べる福岡市のスタートアップ拠点として、シンボリックな存在となっています。

—— スタートアップ企業の素晴らしい土壤が出来上がっていますね。

高島：これらの取組みの結果、スタートアップカフェでは、開設から2年弱で3,000件以上の相談を受け、70社以上が起業しました。また、開業率は3年連続、政令指定都市でナンバーワンとなりました。

そして、このような広いすそ野の中から、東証マザーズと福証 Q-Board にダブル上場した「ホープ」のように、大きく育つスタートアップも出てきています。

—— これからの取り組みについて教えてください。

高島：これからは、生まれてきたスタートアップ企業を、国際的に活躍でき

創業手帳九州 News トピック

- 巻頭インタビュー：福岡市長 高島宗一郎氏「スタートアップ都市3年目の挑戦」 ····· P1
- どんたく会計 (TTS マネジメント株式会社) 代表取締役 谷健一郎氏インタビュー ····· P2
- ビックアップイベント：Startup Go!Go!FUKUOKA2016 ····· P3
- ビックアップパーソン：Startup Go!Go! 実行委員長プログラムマネージャー 岸原穂泰氏 ··· P3
- 「創業手帳」福岡営業所 所長 國嶋利幸 ····· P3
- 九州の起業家に役立つ融資・保証制度 ····· P4
- 公庫担当者インタビュー：「融資担当者が納得する事業計画書制作3つのポイント」 ··· P4



天神にある起業の拠点・スタートアップカフェ

中小企業や個人事業主の会計帳簿作成を中心にサービス展開しています。
どんたく会計（TTSマネジメント株式会社） 代表取締役 谷健一郎氏



- Profile -

TTSマネジメント 株式会社
(どんたく会計)

2012年法人設立。

本店は福岡県福岡市中央区舞鶴

社名の由来は地元のお客様に親しみを持ってご愛顧を賜れるようこの名前に決めました。

お忙しい中小企業や個人事業者のサポート役として、また、複雑な会計処理や日常的な経営相談についても真摯に対応致します。

『どんたく会計』は、創業32年の税理士法人 武内総合会計グループの一員です。

—サービスを始めたきっかけはなんですか？

起業直後は、忙しく会計帳簿作成業務に時間を割くことができないという課題があります。そこでそれらの業務を弊社が代行して安価で高品質のサービスを提供することで、それら課題を解決し、九州の起業家を応援するためにサービス提供を始めました。

—社名が非常に覚えやすいですね

福岡で開業し地元の方に1回聞いただけでも愛着を持って頂けるよう「どんたく会計」としました。新たに九州で起業する方にも強いインパクトを持って頂けると嬉しいですね。

—お客様に提供されているサービスはなんですか？

会社における日々の会計帳簿作成を代行して行います。また税務署などに提出する各種届出作成・年末調整などの業務も税理士法人 武内総合会計にて全て代行致します。

その他にも、多くのお客様のニーズに答えるためのプランを揃えております。

たとえば、新しく会社を立上げる「法人設立パック」や飲食店の経理に特化した「飲食らくらくパック」などです。

—現在1番力を入れられているものはありますか？

「やさしい事業計画書」です。「やさしい事業計画書」は創業融資のお悩みを解決し、融資のサポートを行うサービスです。

—最後に起業された方へメッセージをお願いします

弊社グループは32年間、創業まもない企業をサポートしてきました。

どんたく会計では蓄積したノウハウを駆使して、夢を持って起業された方を全力で応援・サポートしております。九州全域に対応しておりますので、お気軽にご連絡ください。

こんな悩みありませんか？

1つでもあれば どんたく会計 にご相談！ 九州全域いつでもご対応致します！

- ✓ 税務署から書類がきたけどさっぱり・・・
- ✓ 時間がなく領収書が山のように溜まっている
- ✓ 会計帳簿作成が全く分からぬ
- ✓ 会計事務所に出向くのが面倒
- ✓ 融資は誰に相談すればいいの
- ✓ 経理に時間がかかり仕事に全力で取り組めない

いっかいどんたく会計に
たのんでみらんね！

(期間限定) 顧問料 2ヶ月間無料!!

まずは、お気軽に相談下さい!!

領収書整理から解放
月々9,500円~
何度でも相談無料

どんたく会計 検索

お問い合わせの際「九州Newsを見た」とお伝えいただくとスムーズです。

どんたく会計 URL:<http://dontaku.jp/>
代表取締役社長 谷 健一郎
福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目8-20
TEL: 092-791-3334 FAX: 092-781-0253
フリーアクセス: 0120-920-340

9,500円~

期間中に当社とご契約頂いた場合、
顧問料2ヶ月間無料
キャンペーン実施中!

キャンペーン対象期間 | 2016年9月1日 ~ 2017年8月31日 案
詳しくは[こちら](#)

なお、税理士法第2条に掲げる業務に関しては、これを税理士法人武内総合会計に委嘱します。

Pick up
Event

Startup Go!Go! FUKUOKA 2016

福岡から、そしてアジアから。多くの起業家が集まるベースキャンプへと。

Startup Go!Go! は、創業特区として指定を受け、スタートアップの機運に盛り上がりを見せる福岡において、2014年に第1回を開催。第3回となる今年は「磨け」をテーマに九州のスタートアップを世界に向けて発信するイベントとなる。

特徴としては九州を拠点とし、今後の飛躍が期待されるスタートアップ20社以上がブース出展及びプレゼンを実施すること、また、福岡でトップランナーとして活躍するスタートアップと、東京において第一線で活動するキーパーソンがパネリストとして登壇することなどが挙げられ、他にはないイベント内容となっている。



日 時：2016年10月15日(土)
場 所：都久志会館(天神4丁目8-10)
対 象：創業間もないベンチャー企業
今後起業を考えている方など
参加料：入場料 2,000円
入場料+交流会費 4,000円

[Startup Go!Go!](#) [検索](#)

Pick up
person

九州最大級のピッチイベント Startup Go!Go! 実行委員長プログラムマネージャー 岸原稔泰氏
スタートアップ都市・福岡から世界に羽ばたけ！

今年はなんとマツコロイドでも有名なアンドロイド研究の第一人者である大阪大学石黒教授と本荘修二氏の特別対談も開催。ピッチコンテストではスポンサー提供の企業賞が贈られるほか、最優秀賞として賞金30万円が贈られます。このピッチコンテストは総務省が主催する「起業家万博」の九州地区大会も兼ねていて、昨年このコンテストから出場したドレミングアジアはみごと総務大臣賞を受賞しています。毎年数々のドラマを生んできたこのピッチコンテストで今年はどんなヒーローが生まれるかいまからとても楽しみです。



イベントの最後にはネットワーキングの機会もあります。起業家やベンチャーキャピタリスト、大企業の新規事業担当者、支援の専門家などが多く参加する交流の場で、人生を変える新たな出会いが生まれるかも。盛り上がりを見せる福岡のスタートアップシーンを感じ取るまたとないチャンスです。起業しようとしている人、すでに起業している人、起業に関心がある方、どなたでも参加可能です。皆さまの奮ってのご参加お待ちしております。

イベントページ <http://startup-gogo.com/2016/> チケット購入：<http://peatix.com/event/192430/view>

創業手帳の無料セミナー情報は、こちらをチェック

創業手帳 セミナー

[検索](#)



「無料で創業をコンサルティング！」九州を駆け巡る福岡営業所長・國嶋利幸

創業手帳・福岡営業所では、毎日、九州の創業者のコンサルティングを面談や電話にて無料で受けています。創業時は不安が伴います。未経験のことに関しては尚更です。私は起業される方々の資金調達や創業に関わるアドバイスをしますが、特に伝えするのが「起業は一人では出来ない。」という事。「分からぬことは専門家へ任せろ。」のがいいですね。分からない事は誰でも時間が掛かります。時間だけが過ぎ、本来行える営業がおろそかになります。

弊社が蓄積している創業事例のデータでも専門家の協力を得た方が成功確率は格段に上がることが分かっています。『時間=コスト』と常に考えると、「会計であれば税理士に任せる」「任せるところは任せる」など専門家の必要さに気づきます。創業時の『不安』を解消し『一歩』を踏み出す為には、すべてをご自身で行うのではなく1人でも多くの“頼もしい味方”を付ける事です。会社の母子手帳『創業手帳』は起業家に事業に専念していただくべく、各業界の専門家を無料でご紹介しています。また、弊社では全て無料で面談・電話の創業コンサルティングを行っています。

福岡営業所は九州全域と山口県、広島県をエリアとし、創業相談（創業コンサルティング）や、創業セミナー＆交流会を全て無料で開催しています。お気軽にご相談ください！



九州・沖縄全域の創業者は創業手帳・福岡営業所で無料の個別コンサルティングを受けられます。遠方の方は電話相談も可能です。
お問い合わせ先 創業手帳・福岡営業所 ☎ 092-600-1002 ✉ info@bizceed.jp [創業手帳 コンサルティング](#) [検索](#)

九州の起業家に役立つ融資・保証制度～有利な公的資金でスタートダッシュ～

九州の融資・保証制度をまとめた。現在、創業支援の社会的な気運の中で、公的融資も充実してきている。

公的融資は低金利で、無担保のものも多いので積極的に活用したい。詳細な情報は創業手帳や創業コンサルティングでも解説しているので積極的に活用しよう。

| 資金調達の商品名 | | どんな仕組み？ |
|-------------------|---|---|
| 中小企業庁 | 中小企業技術革新制度（SBIR制度）に基づく支援 | 研究開発成果を事業化するための支援策。 |
| 各都道府県 | ☆経営革新計画 | 新しい領域にチャレンジをする際に使う。信用保証協会、公庫の融資上限が上がる特典がある。 |
| 信用保証協会 | 予約保証制度 | 急な資金ニーズが生じた時向けの融資制度。 |
| | ☆信用保証制度 重要 | 金融機関からの融資に債務保証をする制度。信用度の低い創業者にとっては融資されやすくなる貴重な制度。公庫の融資と並んで利用されている。 |
| 特定社債保証制度（私募債保証制度） | 特定社債保証制度（私募債保証制度） | 私募債とは少人数向けの社債。私募債の解説は「創業手帳 web」で。 |
| | ☆中小企業経営力強化資金融資事業 おすすめ | 創業又は経営多角化・事業転換等に対する融資制度。税理士など認定支援機関の承認・指導がある。専門家の助言を経て経営計画を作るため、計画の信頼性が高いとみなされる傾向がある。 |
| | 新創業融資制度 | 創業資金の借り入れの通常の方法。ただし、税理士の指導を受ける場合は上記の経営力強化資金の方を使うケースが多い。 |
| 日本政策金融公庫 | 創業支援・地方創生関連融資 | 創業や地方創生などの事業展開に向けた融資。 |
| | 女性、若者／シニア起業家支援資金 | 女性、若者、高齢者向け創業資金の融資。 |
| | 挑戦支援資本強化特例制度（資本性ローン） | 新事業や企業再建等に向けた取組への融資。融資と出資の中間的な性質。 |
| | ソーシャルビジネス支援資金 | ソーシャルビジネス向けの融資について。 |
| その他 | クラウドファンディング | READYFOR、Makuake、CAMPFIRE、kitchenstarter（キッチンスター）など。広く個人から資金調達できる。PRの効果もある。 |

詳しくは創業手帳にお問合せ下さい。 ☎【フリーアクセス】0120-689-486 【九州営業所】092-600-1002 ✉info@bizceed.jp

公庫の創業支援担当者に聞いた。融資担当者が納得する事業計画書制作3つのポイント

日本政策金融公庫 福岡創業支援センター 上席所長代理 / Startup Go!Go! ディレクター 中原健氏

担当者が納得する事業計画を作りましょう。

創業融資を金融機関に申込をした後にあるのが、担当者との面接です。担当者が事業計画を納得すれば、融資承認までの道が拓けます。逆に理解が難しい、納得できない事業計画だと担当者は困ってしまいます。ではどのような事業計画が担当者を困らせる事業計画となるのでしょうか?いくつかポイントを挙げてみたいと思います。

ポイント① 会計が考慮されていない

専門的な会計の知識を勉強する必要はありませんが、経営者になる以上、最低限の会計の考え方を知ることは必要です。会計の知識がないまま事業計画を作ると、売上予測がうまくいかないケースが多いです。

ポイント② 商品の説明に終始している

みなさん、ご自身の商品等については詳細に説明できる場合が多いと思います。が、商品が「なぜ売れるのか」について説明できることがより重要です。なぜならいい商品が必ずしも売れるとは限らないからです。商品が素晴らしい理由とともに売れる理由についても説明できるようにしてください。

ポイント③ 裏付けとなるものがない

売上予測を行う場合の裏付けとなる資料が求められます。この資料はケースバイケースですが、法人向けビジネスの場合、予定取引先からの契約書があるとよいですし、飲食店でしたら近くのお店の動向を調査することもよいでしょう。

上にあげたのは一例ですが、担当者が理解できない困った事業計画書を作らないように注意しましょう。



- Profile -

1980年長崎生まれ。九州大学法学部身。2003年国民生活金融公庫(現日本政策金融公庫)入社。名古屋支店配属となる。その後、九州の支店に赴任。これまでの融資審査件数は2,500件を超える。2013年現在の福岡創業支援センターに着任。スタートアップ向けの資本性ローン案件を九州で初適用し、その後も積極的に資金調達支援を実施。2014年スタートアップ支援コミュニティ「Startup Go!Go!」のディレクターを兼任。

創業手帳・サービス一覧



ビズシードでは、他に下記のサービスを運営しています。

- ◆ 女性の創業支援に特化した「創業手帳 woman」
- ◆ 飲食店開業に関する情報に特化した「飲食開業手帳」
- ◆ 資金調達に特化した「資金調達手帳」
- ◆ 会社の仕組みを作る総務業務に特化した「総務手帳」

創業手帳

検索

創業手帳・九州 News 発行者情報

ビズシード株式会社

代表取締役社長 大久保 幸世

TEL: 03-6415-7032 FAX: 03-6869-8106

■ 東京本社：東京都中央区京橋3-3-10 第一下村ビル6F

■ 大阪営業所：大阪府大阪市中央区本町2-3-4 アソルティ本町4階

■ セブ支社：セブ市セブビジネスパーク内 Equicom Tower 11階

URL: <http://sogyotecho.jp>

■ ビズシード福岡営業所 所長 國嶋 利幸

福岡県福岡市中央区天神1丁目15-5 天神明治通りビル2階

TEL: 092-600-1002 MAIL: info@bizceed.jp

<活動内容>

・創業者向け経営メディアの運営

・創業者向けコンサルティングの実施

・イベント運営